

平成25年10月31日

各位

九州史学会
委員長 清水和裕

平成25年度九州史学会大会のご案内

拝啓 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、来る12月7日（土）、8日（日）の2日間にわたり、平成25年度九州史学会大会を下記の要領にて開催致すはこびとなりました。ご多忙の折りと存じますが、本学会の一層の発展のため、ふるってご参会下さいますようお願い申し上げます。

敬具

九州史学会大会次第

於 九州大学 箱崎文系キャンパス

12月7日（土） シンポジウム 「近世九州大名の文庫形成と書物観」

文系講義棟中講義室（午後1時30分より）

近世大名の書物観―平戸藩楽蔵堂文庫を手掛かりとして―
鹿島鍋島家の文庫形成―神道書を中心に―
肥前鍋島藩における漢籍の受容について
武雄領主鍋島茂義と蘭書

九州大学 岩崎義則
九州大学 川平敏文
二松学舎大学 高山節也
大分大学 鳥井裕美子

懇親会 九州大学生協文系食堂（箱崎文系キャンパス内）（午後6時より） 会費3,000円（学生1,000円）

12月8日（日） 研究発表

（午前9時より）

<日本史部会>（法文系講義棟102番教室）<午前9時開始>

肥前龍造寺氏と周辺大名・織田氏
室町期における朝鮮使節と北部九州
近世鹿児島・の媽祖信仰―菩薩堂と永福寺を中心に―
織豊期の公家衆参礼と堂上家格
寺社奉行所の体制と藩
近世日朝貿易と被執取引
近代における皇族の会合―占領期の情報会を中心に―
住民の意識と「昭和大合併」―市町村合併の賛否に関する一考察―

九州大学 津江聡実
福岡工業大学 松尾弘毅
天理大学 藤田明良
九州大学 井手麻衣子
九州大学 中川晃一
北九州市立大学 山本進
九州大学 古川総一
九州大学 スペン・クラーマー

<東洋史部会>（法文系講義棟204番教室）<午前9時開始>

前漢前半期における清静政治の背景―官僚機構の構造を中心として―
漢晋における贈賄制度について―漢晋の故事をめぐって―
北魏の子貴母死について―道武帝による劉貴人への賜死を中心に―
東晋南朝における建康の中心性について―日影との関連からみた―
契丹における中原王朝との婚姻に基づいた外交政策に対する認識について
明末江南における天主教布教と士大夫の親族関係―徐光啓一族を中心に―
清末留日学生と漢文本『華夷変態』の刊行
前近代における所謂中華帝国の構造について―北魏と元・遼、及び漢との比較―

鹿児島大学 福永善隆
九州大学 劉可維
西南学院大学 稲田友音
日本学術振興会特別研究員 戸川貴行
九州大学 藤野月子
九州大学 史習雋
九州大学 郭陽
九州大学 川本芳昭

＜朝鮮学部会＞（法文系講義棟202番教室）＜午前9時開始＞

日本・新羅間の外交交渉と文書—国号・君主号を中心に—
『通度寺事蹟略録』の一考察—寺之四方山川裨補条を中心に—
〈熊川陶窯址〉からみた朝鮮前期の日朝交流
朝鮮太宗の国喪儀礼研究
丙子胡乱後朝鮮の対清通商について
17世紀末銅銭使用普及にかんする試論
朝鮮からみた趙太妃死去をめぐる諸問題
朝鮮商人聞肖雲の送還（1883）と朝清関係
「五大臣上疏文」の資料的価値について
京城帝国大学における八・一五以降の博士学位授与について
1930～40年代、漢江水電の華川・清平ダム建設
近代における薩摩の朝鮮人村落「苗代川」の解体

東京大学 柿沼亮介
滋賀県立大学 安田純也
九州産業大学 李泰勲
韓国・高麗大学校 姜制勲
学習院大学 辻大和
横浜国立大学 須川英徳
東京大学 森万佑子
韓国・高麗大学校 崔徳寿
県立広島大学名誉教授 原田環
武蔵高等学校中学校 通堂あゆみ
福岡大学 広瀬貞三
鹿児島国際大学 井上和枝

＜イスラム文明学部会＞（法文系講義棟203番教室）＜午前10時30分開始＞

オスマン帝国第二次立憲政期における出版法に関する研究
19世紀の南東コーカサスと「西洋」
カーシャーニーと『集史』—ラシード・アッディーン中心主義を超えて—
ポスト・セルジューク朝期における「正しさ」の表明
忠誠と反逆—15世紀のオスマン朝歴史叙述におけるオスマンとセルジューク—
16世紀オスマン朝における「ユリユク」性—ルメリのユリユク、タタールの生産活動、土地利用の一考察—

九州大学 仲本響
京都大学 塩野崎信也
日本学術振興会特別研究員 大塚修
東洋文庫 柳谷あゆみ
九州大学 小笠原弘幸
京都大学 岩本佳子

＜西洋史部会＞（法文系講義棟301番教室）＜午前10時開始＞

2010年ティール出土呪詛板—「足のない神々」の解釈をめぐる—
教皇使節活動の意図と実態—12、13世紀を中心に—
近世内オーストリアの「再カトリック化」と八代の殉教者—「イエズス会劇」に関する一考察—
布教聖省設立後の布教保護権—1630年代フィリピンにおけるコリヤードの文書を中心に—
「近い国ドイツ」の神話—明治期日独関係の再考に向けて—
1940年代後半におけるアメリカの太平洋島嶼地域政策と「自治」

広島大学 前野弘志
東京大学 藤崎衛
日本学術振興会特別研究員 大場はるか
東京大学 木崎孝嘉
大阪大学 竹中亨
福岡大学 池上大祐

＜考古学部会＞（法文系講義棟101番教室）＜午前9時30分開始＞

土器成形方法に関する一考察—朝鮮半島南部の新石器・青銅器時代移行期を事例として—
韓半島青銅器時代における石斧生産の変遷—北部九州弥生時代との比較—
原の辻遺跡石田大原地区の墓地の展開について
古墳出現期の博多遺跡群
内蒙古敖漢旗水泉墓地における古代人類の頭蓋形態研究
建武五年銘画文帯神獸鏡の文様と製作技術
地下式横穴墓における貝輪の副葬
日本海沿岸地域における横穴墓の展開—山陰地方を中心として—
九州大学出土の硬質陶器について
ユーラシア草原地帯東部における青銅器金属成分比較の試み—前2千年紀の資料を中心に—

徳島大学 三阪一徳
九州大学 森貴教
長崎県教育庁 白石溪河
富山大学 次山淳
吉林大学 魏東
九州大学 辻田淳一郎
奈良県立橿原考古学研究所 吉村和昭
九州大学 岩橋由季
九州大学 田尻義了
九州大学 松本圭太

当日は、受付にて、参加費1,500円（2日間）をお支払い下さい。

7日は会場の中講義室の後方入口にて、8日は104番教室にて、それぞれ受付を行います。

なお、本大会出席のため、所属機関への出張依頼を必要とされる方は、下記事務局までご連絡下さい。

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1 九州大学文学部九州史学会事務局（岡崎教研究室） 電話 092-642-2406

E-mail: shigakkai@lit.kyushu-u.ac.jp http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~shigakkai/